

まつもと子ども 未来委員会の発表

【発表者】

青木
伊藤
大澤
高岡

萌花
英怜奈
悠
瑞希

石田
大沢
小池
滝澤

羚華
朱夏
智之
貴

まつもと子ども未来委員会とは...？



- ◆ 「松本市子どもの権利に関する条例」に基づいて開催
- ◆ 小学5年～高校3年生
学校・地域・年代を越えて活動しています！
- ◆ 松本市の取り組みや、地域の課題を学び、話し合い、松本のまちづくりを自分たちで考えています。



未来委員会のマークについて

マークに込めた思い

＼笑顔でいっぱいになりたい／
KODOMOの“O”が笑顔になっている

＼松本と松本の自然を大切にしたい／
手の中に松本、山と太陽 🌄



未来委員会 7か条



- 1 自分の考えを持つ
- 2 他の人の意見をしっかり聞く
- 3 互いを認め合う
- 4 積極的に取り組む
- 5 コミュニケーションを大切にする
- 6 松本をよく知る
- 7 楽しく委員会に参加する

第4期の未来委員が
自分たちで考えました！



第7期の未来委員会



◆ 活動期間

令和3年4月～令和4年3月

◆ 委員

43人（小学生19人、中学生20人、高校生4人）

継続13人、新規30人

◆ 大学生サポーター

7人（信州大学2人、松本大学3人、松本短期大学2人）



令和3年8月15日

平和の実現を願って

第7期まつもと子ども未来委員会





戦争による子どもへの被害

- 食糧不足による栄養失調
- 家族と離れてしまう（難民 疎開など）
- 19ヶ国で約25万人以上の「少年少女」が、誘拐や強要により武器を持って「子ども兵」となっている
- 教育環境が整わない





戦争による子どもへの被害

- 世界では、1万2,000人以上の子どもが死傷している
(地雷・迫撃砲などに巻き込まれる)
- 「黒い雨」(放射性物質を含んだ雨)

による健康被害の裁判

まとめ

- 人権が無視されている。
- 世界の6人に1人が紛争などによる被害を受けている



平和の実現のために必要なこと



「平和」ってなに？



- 教育を受けられること？
- 毎日ご飯を食べられること？
- 安心して暮らせる家があること？
- 差別がないこと？



平和の実現のために必要なこと



それらの「平和」を
実現するために・・・



平和の実現のために必要なこと



- 「平和」は当たり前前のことではないということ
を認識すること
- 「平和」でなくなったらどうなるのかを考えること
- 平和の尊さ、大切さ、戦争の怖さを理解すること

平和の実現に課題となっていること



- 平和のイメージ・在り方を、理解できていない
- 自分たちの利益を優先している
 - 争いや紛争が絶えない
- 戦争や被爆を経験した人が減ってきている
 - 語り部がない
- 道徳の授業などで堅苦しく考える
 - 「平和を考える = 面倒」



平和の実現に課題となっていること



- 世界では、平和ではないところがある
- 平和そのものが曖昧なため、考えにくい
実生活と結び付けにくい
- 人それぞれ考え方や文化は違うのに...
それを差別し合ってしまう人々がいる

皆さん「平和」について
考えたことがありますか？

平和の実現のために自分たちができること



- 偏った情報に惑わされずに自分の意見を伝え、考える
- 今までの全国の平和祈念式典の言葉やテーマを学ぶ
- 戦争の残酷さや現状を知り、平和そのものに感謝する
- 差別をせず、相手を認め、相手の意見を否定しない
- 自分にとっての平和について考える
- 「自分の平和」と「みんなの平和」を比べる
- 人権教育として平和を考える機会をつくる



ご清聴 ありがとうございました

青木
伊藤
大澤
高岡

萌花
英怜奈
悠
瑞希

石田
大沢
小池
滝澤

羚華
朱夏
智之
智貴